

オリーブによる6次産業化の実現で観光も含め地域社会を活性化

〔法人名：株式会社九電工（天草オリーブ園AVILO | アビーロ）〕（本社：福岡県福岡市）
（農地：熊本県天草市） [WEBサイト：https://www.avilo-olive.com](https://www.avilo-olive.com)

ポイント

- 株式会社九電工は、九州を中心に配電、電気、空調管事業等を営む法人である。同社では社会課題のひとつとして1次産業の衰退を危惧していた。そこで農業の6次産業化を図り、生産、加工、販売までの一貫したビジネスモデルを作ることで、地域密着企業として1次産業の繁栄の一翼を担うことは出来ないかと考え農業に参入した。
- 同社の取組は、熊本県天草市の気候や土壌にあった作物として2010年2月にオリーブを導入し、同社として直営農場としてオリーブ栽培を行い「生産、加工、販売」の6次産業化に取り組んでおり、更に2014年7月には体験型オリーブ園として「観光」をプラスした日本初のオリーブ体験農園を展開するなど地域の活性化にも寄与している。また、日本におけるエクストラバージンオリーブオイルを標記できる基準は酸度0.8%であるが、同社は、収穫から24時間以内で搾油することで酸度0.1%以下の品質を目指している。
- 農業に参入することにより、オリーブ事業を通じ社会が直面する課題に率先して取り組み、持続可能な社会の形成に寄与することにより、企業イメージの向上にも繋がっている。

農地データ

所在	権利根拠	権利取得年月(初回)	面積(㎡)	平均賃料(/10a)
熊本県天草市	利用権	2010年3月	20,644.8㎡	20,187.75円
熊本県天草市	利用権	2013年3月	8,244㎡	10,000円
熊本県天草市	利用権	2021年4月	13,631㎡	15,000円
			42,519.8㎡	

関係者
所有
農地

有・無

注) 令和3年11月時点

経営データ

- ①農業参入時の主たる業種：株式会社九電工として配電事業、電気事業、空調管事業、情報通信事業等
- ②月平均従事者数：役員3人、常雇11人、パート等1人
- ③栽培方法：露地・施設・植物工場
- ④通年作業の有無：有・無
- ⑤農法：慣行・有機・自然栽培
- ⑥認証取得：なし
- ⑦主な作目：オリーブ(42,519.8㎡)
- ⑧年間売上高：150,000,000円
- ⑨主な販売先：デパート、直営店舗、イベント等の対面販売、一般企業、カタログ販売、通信販売
- ⑩認定農業者：認定(平成 年 月)・非認定
- ⑪中心経営体：認定(平成 年 月)・非認定

取組の様子



当初はオリーブの「生産、加工、販売」の6次産業に取り組んでいたが、2014年7月より「観光」をプラスした一体型の「日本初のオリーブ体験農園」として活動しており、オリーブの魅力を知っていただく場として、新たな観光スポットとしても親しんでいただいている。



日本におけるエクストラバージンオリーブオイルを標記できる基準は酸度0.8%であるが、同社は、収穫から24時間以内で搾油することで酸度0.1%以下の品質を目指している。

【この事例に関するお問い合わせ先】

- (1) 株式会社九電工
(TEL：092-523-0172)
- (2) 九州農政局農地政策推進課農地企画担当
(TEL：096-211-9111 (内線4482))